

令和4年度 十勝総合振興局の重点的取組

<基本的な考え方>

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、地域住民の命と暮らしを守るため、医療提供体制の確保と感染防止対策に最優先に取り組む。その上で社会経済活動の回復に向け、十勝の強みを活かした取組を推進し、持続可能な地域づくりを加速化する。

守りの 視点

- I 感染症に強い地域づくり
- II 強靱で安全安心な地域づくり

攻めの 視点

- III 十勝の強みを活かした持続可能な地域づくり
- IV グリーン×デジタル新たな取組への挑戦

I 感染症に強い地域づくり

1 医療提供体制の確保と感染防止対策の徹底

- (1) 医療提供体制等の確保
 - ・入院病床（フェーズ III 150 床）、宿泊療養施設（190 部屋）の確保
 - ・自宅で安心して療養できる体制の整備
 - ・ワクチン接種の促進に向けた集団接種や職域接種への体制支援
- (2) 感染後の不安解消に備えた取組
 - ・疫学調査の重点化など関連情報の事業者、住民への周知
 - ・「十勝診療・検査ネットワーク」による円滑な診療・検査体制の確保
- (3) 感染防止対策の徹底
 - ・市町村長と連携した注意喚起、各種広報媒体を通じた啓発

2 社会経済活動と暮らしへの影響の最小化

- (1) 感染症対策と経済活動の両立
 - ・飲食店における感染防止対策の認証制度の普及
- (2) 生活に困窮されている方の自立に向けた支援
 - ・相談支援、子どもの学習支援等

II 強靱で安全安心な地域づくり

1 地震・津波など自然災害への備え

- (1) 日本海溝、千島海溝沿いの巨大地震の被害想定への対応
- (2) 道防災総合訓練等による災害対応力の強化

2 赤潮対策

- (1) 原因解明と漁場回復への支援
 - ・水産技術普及指導所による原因プランクトンのモニタリング
 - ・漁場環境の回復に向けた支援



Ⅲ 十勝の強みを活かした持続可能な地域づくり

1 令和4年度地域政策推進事業（独自事業）（主なもの）※別紙参照

- (1) 「観光」と「環境」を融合した新たな旅のスタイルの提案
 - ・十勝・持続可能な観光スタイル推進事業
 - ・サステナブルモニターツアーの実施
 - ・環境資源を活用したオンラインツアーの実施、教育旅行の誘致
- (2) ゼロカーボン北海道推進事業
 - ・脱炭素型ライフスタイル定着促進事業
 - ・再生可能エネルギー利活用促進事業
 - ・十勝農業イノベーション加速化事業
 - ・オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業
- (3) 交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口の拡大推進事業
 - ・定額制料金システムの実証事業と検証
 - ・観光情報のコンテンツデータを活用した PR や旅行商品の情報発信



Ⅳ グリーン×デジタル・新たな取組への挑戦

1 地域一丸となって取り組む「ゼロカーボンとかち」

- (1) 市町村の脱炭素に向けた取組を進捗に応じて支援
 - ・市町村との情報共有や意見交換の実施
 - （ゼロカーボンシティ宣言 7 団体）
（脱炭素先行地域の1次公募 2 団体）
- (2) 「ゼロカーボン行動 十勝宣言」の取組実践
 - ・日常のゼロカーボン行動の着実な実践
帯広商工会議所など経済・産業団体の参加会員約 7,600 社（R3.12）の裾野拡大
- (3) EV（電気自動車）等の導入促進
 - ・「十勝次世代自動車研究会」による取組
EV 導入に向けた機運醸成や普及啓発、利用促進等を官民一体となって推進
- (4) 振興局職員による率先行動
 - ・ゼロカーボンとかち通信の発行
 - ・振興局各課にゼロカーボンマイスターを配置
 - ・楽しみながらできる CO2 排出量削減アイデアの募集、実践



2 スマート道庁の推進による新しい働き方

- (1) 全職員にスマートフォン配布
 - ・全職員がテレワーク可能
 - ・モバイル PC との組み合わせ、時間・空間に左右されない多様な働き方を実現
- (2) 地域の魅力ライブラリー発信事業
 - ・職員一人ひとりが十勝の魅力を発信するセールスパーソン



【令和4年度地域政策推進事業一覧】

(単位:千円)

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	事業費
1	創生	新規	十勝・持続可能な観光スタイル推進事業【重】	R4	「観光」と「環境」を融合させながら、十勝ならではの環境負荷の少ない新たな旅のスタイルを推進するため、モニターツアー等を実施し、関係・交流人口の創出・拡大を進めるとともにゼロカーボン北海道の実現に向けた取組の加速化を図る。	4,200
2	創生	新規	十勝ゼロカーボン推進事業		「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組や、先端技術の導入などにより農業のイノベーションを加速化させる取組を進める。	2,858
			脱炭素型ライフスタイル定着促進事業	R4	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進するため、地域の住民に対し取組の普及啓発を行うことにより、理解促進を図るとともに自発的な行動変容を促す。	(756)
			再生可能エネルギー利活用促進事業	R4～R6	「ゼロカーボン北海道」の実現を目指すため、再生可能エネルギーを利用した技術や製品等の普及啓発を図るとともに、化石燃料から再生可能エネルギーへの積極的な転換や新たなビジネスの創出につなげる人材の育成を推進する。	(675)
			十勝農業イノベーション加速化事業	R4～R6	気候変動に伴う災害の頻発やコロナ禍など農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、先端技術の導入や十勝ブランドの強化、環境負荷軽減等の取組を通じて農業のイノベーションを加速化させ、環境と調和した生産性と持続性が両立した農業の確立を目指す。	(677)
			オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業	R4～R6	豊富な森林資源や木育活動の輪を活かし、森林の育成や木質バイオマス等の利用を通じてゼロカーボンの普及啓発を推進する。	(750)
3	創生	継続	多様な人材の活躍による地域づくり事業	R2～R4	人口減少対策として「しごと」をテーマに地元企業の魅力発信に向け、担い手不足の主要企業調査や高校生向け企業実習制度の創設検討、大学生向け企業交流会等を実施する。	1,445
4	創生	継続	とちち“いいね”魅力拡大事業	R3～R5	新型コロナウイルスの影響により観光需要が低迷する中、十勝の認知度向上及び誘客促進に向け、魅力的な観光地づくりに向けた取組や「食」の付加価値向上・ブランド化、十勝製品のPR・販路拡大の取組などを進める。	3,708

【令和4年度地域政策推進事業一覧】

(単位:千円)

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	事業費
5	創生	継続	宇宙産業理解促進事業	R3~R5	大樹町で進められている宇宙分野の取組について、機運醸成を行い広く管内の住民や企業などの理解を深めるとともに、全道の多様な分野への波及を図ることにより、次世代の先進的な産業を活かした地域づくりを進める。	572
6	創生	継続	農業分野における人材確保対策事業	R3~R5	労働力不足が課題となっている農業分野の労働力・担い手を確保するため、新卒者や異業種からの転職希望者等を対象とした説明会の開催などにより、幅広い人材を農業に誘導し、労働力の確保を図る。	593
7	創生	継続	十勝地域輸出拡大促進事業	R3~R5	十勝管内の主要産業である農畜産物の更なる販路拡大を図るため、輸出を検討している事業者を対象とした相談会や関係団体との意見交換を行うなど、輸出促進に係る取組を実施する。	525
8	創生	継続	農畜産物消費拡大対策事業	R2~R4	新型コロナウイルスの影響で需要が落ち込む十勝の農畜産物の需要回復に向け、十勝和牛や牛乳・乳製品を各種イベントでのPRやインターネットで販売するなど、感染リスクを低減しながら事業継続とビジネスチャンス拡大に繋げるための取組を進める。	531
9	創生	継続	とかちの漁師エナジープロジェクト推進事業(若手漁師の意識醸成PJ)	R3~R5	漁業後継者の育成や定着のため、未来志向を持った青年漁業者をターゲットに、水産業の未来が魅力的な産業になるような学習会等を実施し、意識醸成を図る。また、次世代を担う若者に漁業が職業の1つとして認知されるよう、学生を対象とした出前事業等を実施する。	552
10	創生	継続	耕地防風林造成技術推進事業	R3~R5	農業被害や交通障害の防止に高い効果を発揮し、十勝の代表的な景観要素となっている防風林の維持のため、地域の林業・農業関係者が連携し、農家への意識調査や対応策の検討を行うとともに、普及に向けた取組を実施する。	447
11	コロナ	継続	交通モードの活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業【推】	R3~R5	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける十勝管内の公共交通の利用状況を把握した上で、①域内間の交流増加(まちづくり)、②域外との交流増加(観光振興、移住定住)に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と十勝地域の活性化を目指す。	12,000
					事業費合計	27,431